

令和4年度「男女でつくる元気な和歌山」ポスターコンクール最優秀賞



小学生低学年の部  
和歌山大学教育学部附属小学校2年  
井上 寛大 (いのうえ かんた)

【コメント】  
男の子は黒や青のランドセルを選び、女の子は赤やピンクを選ぶ人が多いです。別に男の子が赤やピンクでもいいし、女の子が黒や青を選んでもいいと思います。



小学生高学年の部  
和歌山大学教育学部附属小学校6年  
髙谷 理愛 (つたたに りな)

【コメント】  
私は「デートDV」という言葉を初めて知りました。その内容を調べてみて「見えない鎖」のようだと感じました。私のような若い人達にこそ、もっとデートDVのことを知ってほしいと思い、このポスターを制作しました。



中学生の部  
由良町立由良中学校1年  
金崎 由依 (かなさき ゆい)

【コメント】  
私たち学生をテーマにポスターを描きました。新入生にとって制服とは「自信」だと思ったので、男女関係なく、自分の自信になる制服のかたちを身につけた学生を描きました。学生たちの性別は決めておらず、このポスターを見て感じたあなたの想いを尊重したいと思いました。



高校生の部  
和歌山県立和歌山商業高等学校1年  
東野 志美 (ひがしの ゆきみ)

【コメント】  
男子だからこれ、女子だからこれと差別するのをやめるように背景の色に表し、真ん中の天秤で「平等」を表しました。性別に関係なくみんなが自分らしく生きられる世の中になってくれることを願っています。

\*最優秀賞4点及び優秀賞12点につきましては、「りいぶるフェスタ2022」会場内、男女共同参画センターのブースに展示します。